

岐阜県環境生活部 人権施策推進課 岐阜県人権啓発センター  
〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1 (県庁7F)

☎058-272-1111 (内線2443) 直通058-272-8250

## STOP! 「コロナ・ハラスメント」

新型コロナウイルスの新たな変異株「オミクロン株」が猛威を振るっていますが、新型コロナウイルスは誰でも感染する可能性があり、私たちが闘っている相手は人ではなくウイルスです。

新型コロナウイルス対策のつもりが、知らず知らずのうちに過剰な反応になり、人権侵害につながる不当な差別や偏見等を生み出すことがないように、正しい情報に基づいた冷静な対応をとり、お互いの人権に配慮した行動を心がけましょう。

### 自分自身の人権感覚をチェックしましょう

- 新型コロナウイルスは誰でも感染する可能性がある。感染された方を思いやり、励ましの言葉を贈りたい。
- 医療従事者をはじめとした新型コロナウイルス対策に携わる関係者や私たちの暮らしを支える全ての人たちに感謝するとともに、ねぎらいの気持ちで応援したい。
- インターネットやSNSの書込み、人から聞いた噂話をすぐに信じず、公的機関の情報を確認するよう心掛けている。
- 不確かな感染情報（デマ）を安易に拡散していない。
- 知らず、知らずのうちに人権を侵すことも侵されることもあり得る。どちらも防ぐには、お互いの人権に配慮し、日頃から人にやさしく接することが必要だ。

## STOP! 「ワクチン・ハラスメント」

新型コロナウイルスワクチン接種を受けていない方への差別的な扱いも許されるものではありません。ワクチン接種は、県民の皆さまに受けていただくようお勧めしていますが、ご本人の体調・既往歴、これまでの予防接種で重度のアレルギー反応が出た等の理由で、接種できない方もいらっしゃいます。

職場や周りの方などに接種を強制したり、接種を受けていない方、希望しない方に差別的な扱いをすることは絶対にやめましょう。

### 新型コロナ ネットパトロール実施中！

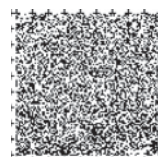
#### 書き込み 注意！



インターネットやSNS上での新型コロナウイルスに感染された方やクラスター発生施設等に対する誹謗中傷や差別的な内容の書込みは許されません。

岐阜県では令和2年11月から岐阜県内における新型コロナウイルス感染症に関連した誹謗中傷等の投稿を監視しており、人権侵害が疑われる事案は、法務局へ通報するなど、関係機関へ情報提供しています。

インターネットやSNSは使い方次第で、あなた自身が加害者になるかもしれません。相手のことを思いやった利用を心がけましょう。



## 「第43回少年の主張全国大会～わたしの主張2021～」内閣総理大臣賞

## 受賞おめでとうございます

独立行政法人 国立青少年教育振興機構が実施した「第43回少年の主張全国大会～わたしの主張2021～」において、全国3,833校の中学校から応募された約40万名の主張の中から養老町立高田中学校3年の細川<sup>とわ</sup>さんの主張が見事、内閣総理大臣賞に輝きました。

本紙では、受賞をお祝いするとともに受賞作品をご紹介します。生まれつき片腕がない妹と過ごす中で、個性を認め合うことの大切さを訴えた細川さんの主張をぜひお読みください。



内閣総理  
大臣賞

## 認め合うことの大切さ

養老町立高田中学校 3年 細川 <sup>とわ</sup> 士禾

みなさん、もしあなたが、片腕のない人を見かけたら、どうしますか。声をかけますか。それとも、かけませんか。もし、あなたがお子さんと一緒にいるときならどうですか。「見ちゃだめだよ。」そんな声をかけますか。

僕の妹には、生まれつき片腕がありません。そのことで、妹はたくさんの辛い思いをしてきました。

—「あの子、手がないよ。」

今年の春、妹がある女の子から言われた一言です。妹は、どうしていいかわからないと、戸惑いと悲しみの表情を浮かべ、僕たち家族の前でわんわんと泣いていました。その姿は今でも僕の目に焼き付いています。それを見た母も、本当に苦しそうでした。まるで何もしてあげられない自分を責めるかのように、ただ泣いていました。そのときのことを思うと、胸がぎゅっと締め付けられます。ただ、みなさんに知ってほしいことは、妹は、このような経験を何度もしてきたということです。

そうした中、僕は自然と考えるようになっていました。もし、自分が、逆の立場だったらどうするのだろうか。妹と同じように、片腕がない人がいたら、足がない人がいたら…、僕はどうするのだろうか。

きっと、「見てしまう」と思います。なぜでしょうか。答えは簡単です。「自分と違うから」です。時に、「違う」ことは、問題を引き起こす原因にもなり得ます。しかし、「違う」と認識すること、これは、差別なのでしょう。そもそも今年の春、妹の手がないと言った女の子。彼女に、相手を苦しめようとする意志はあったのでしょうか。きっと答えは、「NO」です。

僕は思います！僕たちはいつからか、「差別をしないこと」＝「何もしないこと」、ひいては、「目を背けること」だと、大きな勘違いをしているのではないかと。冒頭で話した、「見ちゃダメだよ」という発言も、このような勘違いから生まれた言葉じゃないでしょうか。

違いを認識し、見て見ぬふりをすること、そして、何もしようとしないうこと、これこそが、大きな問題だと、僕は思うのです。なぜなら、僕たち人間は、違いを知るからこそ、その先のことを考えることができるはずだからです。

それから僕は、妹にかける言葉が変わりました。

「見られるのは当たり前だよ。だってさ、自分と違うんだから。」聞いた妹は、少しきょとんとして、僕の顔を見つめていました。

僕も妹も母も、辛い経験を多くしてきましたが、考え方一つで、こんなに大きく傷付くことはなかったのかもしれない。相手は違いを認識しただけ。その先が何よりも大事です。僕たちも、もしかしたら、スタートラインに立ってなかったのかもしれない。

妹のおかげで、僕は大切なことに気付けたような気がします。差別とは、考えることをやめ、相手から目を背けることなのです。ですから、「見ちゃだめだよ。」に代表されるような言葉は、一見相手を思いやっているようにも見えますが、考える機会をただ奪うことにもつながりかねない、上辺だけの言葉なのです。ですから、僕たちは、まず、その人らしさを認め、違いを受け入れ、その上で、その人にとってどんな行動や考え方が必要なのかを考え、見つけ出していくことが、何よりも大切なのです。

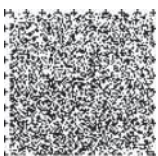
妹がいてくれたからこそ、僕は目を背けず、考えることができました。

妹がいてくれたからこそ、僕は相手の気持ちを考え、行動することができました。

今の僕があるのは、まぎれもなく妹のおかげです。本当にありがとうございます。僕は、これからも、妹が、そして、全ての人が、心から笑っていられるように、目を背けず考え続けます。その先に、差別のない社会があると信じて。



県大会での発表の様子



## 「第40回全国中学生人権作文コンテスト中央大会」法務大臣賞

# 受賞おめでとうございます

法務省と全国人権擁護委員連合会が実施した「第40回全国中学生人権作文コンテスト中央大会」において、全国6,388校の中学校（特別支援学校を含む。）から応募された計792,451名の作文の中から高山市立東山中学校3年の野尻夕珠さんの作文が見事、法務大臣賞に輝きました。

本紙では、受賞をお祝いするとともに受賞作品をご紹介します。

感性に富み、純粋な感覚で人権問題をとらえた作文をぜひお読みください。

法  
務  
大  
臣  
賞

### かけがえのないもの

高山市立東山中学校 3年 野尻 夕珠

普段は眠っているけれど、時々目を覚まして私の心を曇らせる思い出がある。小学生の頃の出来事だ。私は学校が好きだった。友だちとも上手くいっていると思っていた。ごく普通の小学生だった。しかし、その日の出来事は今までの自分の価値観が変わる衝撃的なものだった。

いつも通り次の授業で使う教科書を机の上に用意した時だった。それは鋭く、冷たく私の目に飛び込んできた。

「死ね」

誰かの字で書かれた、たった二文字。私は身体が固まり、自分に流れる血が一気に冷たくなるのを感じた。息ができなくて、涙があふれた。身体の震えはずっと止まらなかった。

私の様子を驚いた友だちが、慌てて先生を呼びに行き、すぐに緊急の話し合いになった。私のそばには心配してくれる友だちがいた。私に起こった事に怒って悲しんでくれる友だちがいた。それでも私は、そんなみんなが怖かった。ずっと下を向いて泣いている事しかできなかった。どんなに話し合っても文字を書いた人は名乗り出なかつたし、私自身にも思い当たる人はいなかつたからだ。誰か分からない人から向けられた感情は、暗やみで背後から襲われたようでとても怖かった。授業が終わって家までの帰り道は、今日の出来事を両親にどう伝えるか考えていた。それだけしか考えられなかつた。あつという間に家に着き、玄関を開けた時に聞こえた母の「おかえり」の声に、また涙が出そうだった。結局、私は自分の口で両親に伝える事ができなかった。こんな気持ちになった事は初めてで混乱していたし、両親を悲しませなくなかつたからだ。母は学校からの電話でその事を知った。相談したら困らせてしまうと思ったけど、思い切ってその日あった事、悲しくて怖かった事全てを吐き出した。母は私の目を見てうなずきながら真剣に話を聞いてくれた。そして、私の事をかけがえのない大切な人だと言ってくれた。私のことを想ってくれる人がいる事が分かり、安心して力が抜けた。固まっていた身体が少し緩んだ気がした。次の日学校に行くのは怖かった。やっぱり涙は止まらなかつたし、足が震えた。付き添ってくれた母に学校に入りたくないとしがみついた。その時先生や友だちが私を迎えに来てくれた。話を聞くよと寄り添ってくれた先生。いつもと変わらず笑顔で迎えてくれた友だち。私はその日をみんなの支えで乗り越える事ができた。しばらく苦しい日が続いたけれど、いつの間にか私は以前のように学校へ通い、友だちと笑い合えるようになった。

しかし、今でも時々思い返すのは私に匿名で感情をぶつけてきた相手のことだ。なぜ名前を隠したのだろう。クラスで話し合いをしていた時はどんな気持ちでその場にいたのだろう。私だけではない、先生や友だち、両親が悲しんでいる姿をどんな気持ちで見ているのだろう。きっと怖くてたまらなかつたと思う。不安で後悔していたと思う。学校が辛い場所になってしまったのではないだろうか。

思い出すと心は曇るけれど、私は今も学校が好きだ。友だちと過ごす事が好きだ。しかし以前と変わった事がある。それは全ての人から好かれる自分でいなくてもいいと思えるようになった事だ。社会が広がり、繋がる人が増えれば相性の悪い人と会うこともあるだろう。しかし私には、私の事をかけがえのない大切な一人だと言ってくれる人がいる。辛い時に寄り添ってくれる人もいる。その人達の笑顔を守るためにも、私は私らしくいたいと思う。

辛い出来事だったが、私は大切なことを学んだ。それは、顔や名前のない感情は暴力になりうるということだ。両親に想いを込めてつけてもらった名前を隠して感情をぶつける事は、自分勝手に誰も幸せになれない。自由に意見を言える権利と感情をぶつける暴力は全く別のものであり、権利の基には幸せがなくてはならないのだ。感情を声や文字にする前に一度立ち止まってほしい。そして、その言葉や文字に責任をもってほしい。それだけで社会は少し変わると思う。

今の私があるのは、辛い時に支えてくれた人達がいからだから。

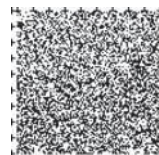
だから困っている人や苦しんでいる人に次は私が寄り添いたいと思う。

そして自分の行動や発言に責任を持ち、自分の事を大切に生きたいと思う。

なぜなら私の心も身体もかけがえのない大切なものだから。誰もが幸せに生きる社会にするために、一人一人が自分の言動に責任をもって後悔のない人生を送ってほしい。誰の命もまた、かけがえのない大切なものなのだから。



県大会表彰式の様子





# 考えよう 多様な性のこと

## 性のあり方は一人ひとり異なります。

人間の「性（セクシュアリティ）」は多様で、いくつかの要素の組み合わせによって構成されており、そのあり方は一人ひとり異なります。

性を構成する4要素

### ① 身体の性 Sex

生物学的な性（性染色体、内外性器の状態等から決定される性）を意味します。

### ② 性表現 Gender Expression

自分の性をどのように表現するかを意味します。（服装やしぐさ、言葉遣いなど）

### ③ 性的指向 Sexual Orientation

どのような性別の人を恋愛・性的対象とするかを意味します。

**異性愛** 恋愛・性的対象が異性（異性愛の性的指向をもつ人を異性愛者（ヘテロセクシュアル）と呼びます）

**同性愛** 恋愛・性的対象が同性（同性愛の性的指向をもつ人を同性愛者（ホモセクシュアル）と呼びます）

**両性愛** 恋愛・性的対象が男女両方（両性愛の性的指向をもつ人を両性愛者（バイセクシュアル）と呼びます）

※性的感情を抱かない無性愛の人（アセクシュアル）もいます。

### ④ 性自認 Gender Identity

自分の性をどのように認識しているかを意味します。

**シスジェンダー** 「身体の性」と「性自認」「性表現」が一致

**トランスジェンダー** 「身体の性」と「性自認」「性表現」が不一致

※男性・女性のいずれにも当てはまらないと認識している人（エックスジェンダー）もいます。

## あなたの身近にも困っている人がいるかもしれません。

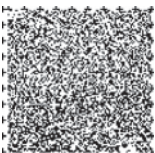
近年、性の多様性に対する社会的関心の高まりとともに、性的少数者への理解や配慮を求める動きが広がっています。性的少数者についての認知は広がりつつある一方で、社会の理解は十分に進んでおらず、当事者はいまだに偏見や差別により、精神的な苦痛を受け、社会生活の様々な場面において困難を抱えています。



性的少数者は、性の多様性に関する無理解・偏見・差別のために、様々な困りごとに直面したり、悩みを抱えたりすることがあります。その困りごとや悩みは、生活場面やライフステージにより様々であり、また、性的指向に関するマイノリティ（LGB）と性自認・性表現に関するマイノリティ（T）では抱えがちな問題が違面もあり、個人差も大きいものです。

上記に示した事例は、これまで見過ごされてきた問題に気づきやすくするためのもので、性的少数者の固定的なイメージにしないことも重要です。性的少数者一人ひとりの困りごとや悩みに合わせて、寄り添う意識が大切です。

※性的少数者とは…同性愛者（レズビアン／ゲイ）や両性愛者（バイセクシュアル）など性的指向における少数者や、性同一性障がいのある人やトランスジェンダーなど性自認（性同一性）における少数者を指します。レズビアン／ゲイ／バイセクシュアル／トランスジェンダーの頭文字をとってLGBTと言われることもあります。



# 人権啓発フェスティバル in ぎふを開催しました！

令和3年12月4日（土）マーサ21（岐阜市）において、「人権啓発フェスティバル in ぎふ」を開催しました。

このフェスティバルは岐阜地方務局・岐阜県・岐阜市・岐阜県人権擁護委員連合会で組織する岐阜県人権啓発活動ネットワーク協議会が日頃、人権について考える機会の少ない方にも、偏見・差別をなくし、お互いを理解し認め合うことの重要性、必要性について考えていただくきっかけをご提供することを目的に開催しているもので、当日は家族連れを中心に約1,100人の方にご来場いただきました。

ご来場いただいた方に行ったアンケートでは、「子供の頃から知っておくべきことが展示してあり、もっと広めてほしいと思った。」、「子どもも興味をもってみてくれてよかった。」といった感想が寄せられ、家族で「人権」について考えていただくきっかけとなりました。

また、同日、マーサ21 4階マーサホールにおいて、岐阜地方務局主催「令和3年度全国中学生人権作文コンテスト岐阜県大会表彰式」が行われました。

表彰式では、受賞生徒による作文の朗読会も行われ、賞に輝いた素晴らしい作文を通して、人権への理解を深めました。

## フェスティバルの主な内容

- ・人権啓発展示
- ・人権啓発クイズラリー
- ・縁日コーナー
- ・特設人権相談所
- ・全国中学生人権作文コンテスト岐阜県大会表彰式



人権啓発展示の様子



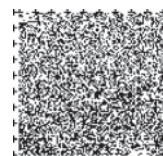
縁日コーナーの様子



人権啓発クイズラリーの様子



全国中学生人権作文コンテスト  
岐阜県大会表彰式の様子



# ちょっといい話を紹介します (44)

日々の生活の中で、ほんの少し相手のことを思ってかけた「言葉」や「行動」に、まわりの空気が温かくなったという経験はありませんか。

また、あなたがつらかったとき、苦しかったときかけられた「言葉」や「行動」が励ましになった経験はありませんか。

県民のみなさまから身のまわりの心温まる話をたくさん寄せていただきました。その中から、3作品を紹介します。

## 小学生

**入学しきのハンカチ**

入学しきのとき、おかあさんが、かわいいお花のついたあたらしいハンカチをくれました。おかあさんが、「がんばってね。」と喋ってくれました。

おかあさんのかあはやさしいニコニコがあでした。わたしはうれしかったです。

そのハンカチをもらって「一年生がんばるぞ。」というきもちになりました。

いまでもそのハンカチをだいにしつてます。



## 中学生

**誰かのために出来ること**

出かけの帰り、歩道で少しずつ進んでいる車いすの男性をみかけました。その日は、すごく暑く、日陰の少ないところだったので、私と母はその人のことが心配になり、近くのコンビニへ行って麦茶をかってきました。そして、男性に声をかけると初めは恐く感じました。ですが、麦茶を渡すと、男性は「麦茶好きです。ありがとうございます。」と喋ります。「喋ってくださり、私と母はとても温かいきもちになりました。」



## 高校生

**母のおごころ**

私は、今年の夏休みに自己習室に通っていた。

その間、母がお昼ご飯としておにぎりを用意してくれた。最終日、おにぎりをくるんだラップにマスキングテープが貼ってあった。「今日で最後だね。自習お疲れ様。」と書いてあった。

いつも私の好きなことを理解し、やりたいことを応援してくれる母の優しさを感じた。言葉で感謝を伝えるのは難しいから、頑張る姿や結果で感謝を伝えていきたいらいいなと思う。

いつもありがとう。



## 音声コードって？

各ページの右または左下隅に、バーコードのようなものが印刷されています。これは、『音声コード』といいます。

音声コードとは、紙に掲載された情報をデジタルに変える、新しい形の二次元バーコードのことで、縦と横の2方向に情報を記録することができます。この音声コードは、「活字文書読み上げ装置」によって音声で読み上げてくれます。

また、活字文書読み上げ装置で音声コードを読み取らせる場合、音声コードの位置がわかるように、用紙に切り込みを入れてあります。目の不自由な方々にも、当課が発行する啓発資料を活用していただくため、人権だよりは、『音声コード』による情報提供を行っています。

※「活字文書読み上げ装置」は、視覚障がいの方の日常生活用具として、給付（補助）を受けることができます。詳しくは、お住まいの市町村福祉窓口までお問い合わせください。

